

## 令和4年度第2ブロック研修会 テーマ・方法案

2022年5月18日

## 1. テーマ案とねらい・内容

## 案1

テーマ：「地域を学ぶ、地域で学ぶ」（仮）または「地域についての学び、地域をつくる学び」

ねらい：地域について地域の中で学び、実際に地域づくりの活動につなげたり、将来地域づくりを担う人材を育成したり、地域の中でのつながりをつくったりしている社会教育事業（活動）例を紹介し合い、それをもとに意見交換する。

内 容：（例）・「立川市民科」の取り組み事例

## 案2

テーマ：「わがまちならではの学び」（仮）副題案として「協働があらたな魅力を生み出す」

ねらい：地域ならではの資源を活用し、地域ならではの団体・機関と連携・協働した他市に誇れる特徴的な社会教育事業（活動）を紹介し合い、それをもとに地域住民の参加・参画を呼び込み、学びと活動が循環するような魅力的な事業（活動）やそれを支える生涯学習推進の仕組みについて意見交換する。

内 容：（例）・「プレ錦まつり」や高松学習館・市民リーダー・学芸大協働事業の事例について

## 案3

テーマ：『いざ』に備える地域の中で学び」（仮）「いざ」を「災害」に変えるのも一案

ねらい：災害に備えて自助や共助を育む、地域ならではの資源やネットワークを活かした実践的な防災学習について事例を紹介し合い、それをもとに意見交換する。

内容：（例）・

## 2. 方法と時間配分（2時間の場合）の案

（1）立川市から1例、他市に呼びかけて1～2例、計2～3事例を紹介する（各20分）。

テーマについてグループで情報交換・意見交換（約40分）。

各グループから簡単に話し合いの内容紹介、まとめ（約20分）

（2）立川市から2事例紹介（各20分）

グループの中で各市での取り組みを聞きあい、意見交換（約60分）、

グループから発表・まとめ（約20分）

（3）基調講演（テーマに関する考え方やポイント、国の政策動向など、約20分）、

事例紹介2例（各20分）、

グループでの意見交換（約40分）、

全体共有・まとめ（約20分）

## 3. その他

対面参加を基本としつつ、オンラインも試行するか（ただし、両方は大変）